

債権回収の基礎講座

日本経済の景気回復は統計上は鮮明になっていますが、実は、倒産件数は2005年末より増加傾向に転じています。特に、中小、零細企業の倒産が多く、会社として債権保全や債権回収の重要性が以前にも増して高まっています。このセミナーでは、難解な用語や法律論ではなく、実務上行うことができる手法を分かりやすく解説します。債権回収の基本をゼロから学ぶ初級者向けの講座です。

- 日時 2009年3月10日(火) 10:30~16:30
- 会場 きゅりあん(品川区立総合区民会館) 5階 第一講習室
〒140-0011 東京都品川区東大井5-18-1
- 費用 30,000円(税込) *テキスト代含む

■ 内容 ■ 定員 22名

セミナーの一部が「与信管理の基礎講座」セミナーと重複する部分がございます。

1. 債権回収の基本
 - (1)最近の倒産動向(2)債権回収とは(3)与信管理と債権回収の関係(4)組織における回収機能
 - (5)債権回収の効果測定(6)遅延期間と回収率の関係
 - (7)エイジングによる管理(8)任意回収と強制回収(9)債務者の支払能力と支払意思
2. 交渉による債権回収
 - (1)信用に訴える (2)利益で誘導する (3)電話による回収(4)訪問による回収 (5)債権回収を容易にする契約条項 事例1
3. 債権回収の手法
 - (1)時効を中断させるには(2)内容証明郵便による督促
 - (3)債権譲渡(4)代理受領(5)代物弁済(6)相殺 事例2

4. 法的な債権回収
 - (1)少額訴訟(2)支払督促手続(3)即決和解(4)手形訴訟
 - (5)強制執行
5. 債権保全策
 - (1)担保の取得(2)物的担保(3)人的担保(保証)(4)法定担保と約定担保(5)動産売買の先取特権に基づく物上代位(6)公正証書の作成
6. 緊急時の対応
 - (1)危険な兆候を察知したら(2)手形ジャンプや手形返却の依頼への対応策
7. 取引先が倒産したら
 - (1)債権者が取るべき措置(2)自社商品の引き揚げ(3)他社商品の引き揚げ(4)詐害行為取消権(5)倒産とその種類 事例3

■ 講師 牧野 和彦 ナレッジマネジメントジャパン株式会社代表取締役。

・1989年早稲田大学卒。ダンアンドブラッドストリートジャパンにおいてシニアマネージャーとして多くの実績を収め、1997年にD&B Leadership Awardを受賞。1999年3月、日本人で初めて米国のNational Collections & Credit Riskにおいて講演を行う。2000年6月に現在の会社を設立し、与信管理のコンサルティングや講演、執筆など幅広い活動を行う。訳書に『ダンの企業審査入門』(日本経済新聞社)、著書に『eビジネスのリスクマネジメント』(エクスメディア)、『海外取引の与信管理と債権回収の実務』(日本実業出版社)、『これだけある!お金をかけずにマスターするビジネス英語』(中経出版)がある。(社)日本経営協会、(社)企業研究会、JETRO、各商工会議所の講師としても活動中。

■ お問い合わせ ナレッジマネジメントジャパン株式会社 B-Seminar担当
Tel. 03-5575-2436 Fax. 0120-453-702 〒107-0052 東京都港区赤坂6-2-12 サージュ赤坂2F
Homepage <http://www.kmjpn.com> E-mail: seminar@kmjpn.com

■ お申込み 下記にご記入の上、FAX下さい。(Fax. 0120-453-702)又はホームページからお申し込みいただけます。お申込みを受付後、当社より受講票及び請求書を郵送いたします。セミナー3日前までにお振込みください。セミナー3日前(土日祝日を除く)を過ぎた場合は100%のキャンセル料がかかります。*セミナーの録音・録画はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。*開催日までに、内容を多少変更する可能性があります。*主催者、講師等の諸般の事情によりセミナー開催を中止させていただく場合がございます。予めご了承ください。

3月10日(火) 10:30~16:30 債権回収の基礎講座

受講者名	フリガナ	
会社名		
ご住所	〒	
部署名	役職名	
TEL	FAX	
E-mailアドレス		